

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法  
直接法による定率法で実施している。
- (2) 退職給付引当金計上基準  
退職給付引当金は、年度末の要支給額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理  
消費税込額で表示している。

### 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,000,000	0	0	5,000,000
小 計	5,000,000	0	0	5,000,000
特定資産				
青年部会周年行事引当資産	800,000	200,000	0	1,000,000
退職給付引当資産	4,019,000	700,000	2,956,800	1,762,200
小 計	4,819,000	900,000	2,956,800	2,762,200
合 計	9,819,000	900,000	2,956,800	7,762,200

### 3. 基本財産及び特定財産の財源等の内訳

科 目	当期末残高	内 指定正味財 産からの充当 額	内 一般正味財 産からの充当額	内 負債に対す る額
基本財産	5,000,000	0	(5,000,000)	
小 計	5,000,000	0	(5,000,000)	
特定資産				
青年部会周年行事引当資産	1,000,000		(1,000,000)	
退職給付引当資産	1,762,200			(1,762,200)
小 計	2,762,200	0	(1,000,000)	(1,762,200)
合 計	7,762,200	0	(6,000,000)	(1,762,200)

### 4. 引当金の明細

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
退職給付引当金	4,019,000	700,000	2,956,800	1,762,200

### 5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
固定資産			
車 両	1,380,000	1,379,999	1
パソコン	1,858,500	1,858,499	1
ソフトウェア	100,000	99,999	1
合 計	3,338,500	3,338,497	3

### 6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の 名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上 の記載区分
全法連 助成金	公益財団法人全国 法人会総連合	0	13,331,600	13,331,600	0	
県 連 助成金	一般社団法人愛知 県法人会連合会	0	2,208,000	2,208,000	0	

### 7. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

内 容	金 額
経常収益への振替額	
事業費用による振替額	13,331,600
合 計	13,331,600

※各金額：単位 円

# 監査報告書

令和元年5月14日

公益社団法人 刈谷法人会

会長 福田 雅美 殿

公益社団法人 刈谷法人会

監事 内藤 昇



監事 富田 清治



私ども監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、計算書類及び事業報告並びにこれらの附属明細書を監査し、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第99条及び同法第124条に基づき、その方法及び結果について、下記のとおり報告いたします。

## 1. 監査の方法及びその内容

私どもは、理事会並びに各理事及び事務局と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び事務局職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告の内容について検討いたしました。

さらに、会計帳簿及びこれに関する資料の調査並びに現金、預金通帳等の実地調査を行い、当該事業年度に係る計算書類について、その適正性について検討いたしました。

## 2. 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

ア. 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

イ. 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類等の監査結果

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。